



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月11日
東

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所
コード番号 2186 URL <https://www.sobal.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 推津 敦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 島谷 裕一 (TEL) 03-6409-6131
定時株主総会開催予定日 2025年5月27日 配当支払開始予定日 2025年5月28日
有価証券報告書提出予定日 2025年5月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績(2024年3月1日~2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	8,682	6.3	612	△8.8	645	△6.6	432	△15.8
2024年2月期	8,169	0.1	670	4.3	691	5.2	513	△24.8

(注) 包括利益 2025年2月期 432百万円(△15.8%) 2024年2月期 513百万円(△24.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	54.94	—	10.2	12.0	7.1
2024年2月期	65.28	—	12.8	13.4	8.2

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 ー百万円 2024年2月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	5,681	4,336	76.1	549.42
2024年2月期	5,098	4,164	81.4	527.48

(参考) 自己資本 2025年2月期 4,322百万円 2024年2月期 4,149百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	844	270	△259	3,801
2024年2月期	95	△17	△258	2,945

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	16.50	—	16.50	33.00	259	50.6	6.5
2025年2月期	—	16.50	—	16.50	33.00	259	60.1	6.1
2026年2月期(予想)	—	16.50	—	16.50	33.00		59.0	

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日~2026年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,400	3.9	300	△10.3	300	△10.8	200	△12.4	25.42
通 期	8,900	2.5	650	6.2	660	2.3	440	1.8	55.93

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)―、除外 一社(社名)―
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	8,167,498株	2024年2月期	8,167,498株
2025年2月期	300,263株	2024年2月期	300,241株
2025年2月期	7,867,256株	2024年2月期	7,867,257株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績(2024年3月1日~2025年2月28日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	6,898	6.4	468	△12.6	506	△9.1	166	△59.1
2024年2月期	6,486	△1.6	536	2.2	557	2.4	406	△35.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年2月期	21.16		—					
2024年2月期	51.68		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年2月期	4,270		3,399		79.3		430.22	
2024年2月期	4,092		3,492		85.0		442.06	

(参考) 自己資本 2025年2月期 3,384百万円 2024年2月期 3,477百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の2026年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年3月1日～2025年2月28日)におけるわが国経済は、堅調な企業業績及び雇用・所得環境の改善の下で、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の経済政策の不確実性や中国経済の先行き不安、さらには物価上昇、中東情勢、金融資本市場の変動などにより、依然として先行きは下振れリスクを伴った不透明な状況が続いております。

当社グループが属するIT業界におきましては、企業の堅調な業績を背景にソフトウェア投資が継続しており、今後もITへの投資は堅調に推移することが期待されます。また、当社グループの主要顧客である大手製造業各社では、一部企業においては先行き不透明な世界的な景況感の中、投資判断に慎重な姿勢も見受けられますが、全般には競争優位に向けた研究開発投資を維持していることから、当社グループに対するニーズも堅調に推移しました。

このような経営環境の下、当社グループは中長期的な成長を見据えた優秀な人材の確保・技術力の強化に取り組み、積極的な採用活動の継続とともにプロジェクトマネージャーとDXが推進できる技術者の育成に努めてまいりました。また、高水準の稼働率維持と一括受託案件獲得の強化ならびに契約単価の改定等の施策にも取り組んでまいりました。

当連結会計年度においては、主力であるWEB／アプリケーション及び業務系システム開発分野は、期初に継続を見込んでいた業務委託案件の一部が終了して稼働が一時低下しましたが、新規案件の獲得並びに新規顧客の開拓を進めたことや内製化を促進したことによって挽回し、売上高は前年比約7%伸長しました。組込み分野は物流システム関連の受注増により売上高が前年比約4%増となり、前年度の品質対応から回復しております。その他、開発支援分野においてマニュアル制作業務の需要が増加し、売上高が前年比約8%増となりました。

今後も引き続き、営業力と利益体質の強化に努めてまいります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2024年9月11日に公表いたしました「連結子会社における固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」の通り、連結子会社であるアンドールシステムサポート株式会社が保有する固定資産の譲渡が完了し、譲渡益 225百万円を特別利益に計上しております。

一方、当社が保有する投資有価証券の一部について、投資先企業の事業計画及び直近の業績推移等を精査して実質価額を評価した結果、取得価額と比較して著しく下落したため減損処理による投資有価証券評価損 178百万円を特別損失に計上しております。

以上の結果、当社グループの売上高は8,682百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益は612百万円(同8.8%減)、経常利益は645百万円(同6.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は432百万円(同15.8%減)となりました。

なお、当社の事業セグメントはエンジニアリング事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産合計額は5,681百万円(前連結会計年度末比582百万円増)、負債合計額は1,344百万円(同410百万円増)、純資産合計額は4,336百万円(同172百万円増)となりました。

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は5,151百万円となり、前連結会計年度末に比べ794百万円増となりました。これは主に、現金及び預金3,501百万円(前連結会計年度末比855百万円増)、受取手形、売掛金及び契約資産1,217百万円(同22百万円増)によるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は529百万円となり、前連結会計年度末に比べ211百万円減となりました。これは、有形固定資産166百万円(前連結会計年度末比291百万円減)、無形固定資産1百万円(同2百万円減)、投資その他の資産361百万円(同82百万円増)によるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は1,225百万円となり、前連結会計年度末に比べ429百万円増となりました。これは主に、未払金337百万円(前連結会計年度末比82百万円増)、未払消費税169百万円(同60百万円増)未払法人税等267百万円(同246百万円増)によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は118百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円減となりました。これは主に、役員退職慰労引当金64百万円（前連結会計年度末比7百万円減）、その他34百万円（同10百万円減）によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は4,336百万円となり、前連結会計年度末に比べ172百万円増となりました。これは主に、利益剰余金4,330百万円（前連結会計年度末比172百万円増）によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ855百万円増加し3,801百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、844百万円（前連結会計年度に得られた資金は95百万円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益692百万円、未払金の増減額81百万円、未払消費税等の増減額60百万円などの資金増加要因が、法人税等の支払額80百万円などの資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、270百万円（前連結会計年度に使用した資金は17百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入514百万円などの資金増加要因が、有形固定資産の取得による支出18百万円、投資有価証券の取得による支出202百万円などの資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、259百万円（前連結会計年度に使用した資金は258百万円）となりました。これは主に、配当金の支払額259百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループが属するIT業界では、DXの推進や生産性向上のためのIT投資が継続し、DXの進展によるデジタル人材の需要が高まる一方、IT技術者不足が深刻さを増していくと考えられます。

当社グループは、2023年2月期から2027年2月期の5ヵ年を対象とした中期経営計画を推進しており、次期はその4年目に当たります。次期についても主力であるWeb／アプリケーションおよび業務系システム開発分野における顧客ニーズは底堅く推移する見通しです。

組込み分野につきましては、強みである画像処理技術を活かした自動車関連の営業活動を重点的に推進してまいります。

一方で、AI分野を今後の成長の柱に据えており、新しい買物体験を実現する動画ソリューションの提供とともに生成AIを活用したサービスやアプリケーションの開発に継続して取り組んでまいります。

また、従業員と事業の持続的な成長に向けた環境作りを強化し、優秀な技術者の確保と上流工程への参画や顧客への提案活動が出来る技術者ならびにDXが推進できる技術者の育成強化に引き続き注力してまいります。

これらを踏まえ、2026年2月期の通期の連結業績予想は、売上高8,900百万円、営業利益650百万円、経常利益660百万円、親会社株主に帰属する当期純利益440百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を採用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮して適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,645,391	3,501,033
受取手形、売掛金及び契約資産	1,195,009	1,217,676
仕掛品	98,448	73,942
原材料及び貯蔵品	12,832	4,404
預け金	300,000	300,000
その他	111,166	60,042
貸倒引当金	△5,255	△5,482
流動資産合計	4,357,594	5,151,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	329,801	237,932
減価償却累計額	△251,833	△162,299
建物及び構築物（純額）	77,968	75,632
工具、器具及び備品	58,815	59,908
減価償却累計額	△46,115	△47,529
工具、器具及び備品（純額）	12,699	12,379
土地	367,907	78,907
有形固定資産合計	458,574	166,919
無形固定資産		
その他	3,304	1,248
無形固定資産合計	3,304	1,248
投資その他の資産		
投資有価証券	0	23,842
繰延税金資産	131,303	169,566
その他	147,662	168,079
投資その他の資産合計	278,966	361,488
固定資産合計	740,844	529,656
資産合計	5,098,438	5,681,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,928	9,974
未払金	255,285	337,389
未払法人税等	21,240	267,917
未払消費税等	108,989	169,046
賞与引当金	252,642	283,408
受注損失引当金	429	212
製品保証引当金	-	5,120
その他	146,007	152,782
流動負債合計	796,522	1,225,851
固定負債		
役員退職慰労引当金	71,599	64,224
資産除去債務	-	19,552
繰延税金負債	20,515	-
その他	45,142	34,757
固定負債合計	137,257	118,534
負債合計	933,780	1,344,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	214,265	214,265
資本剰余金	119,265	119,265
利益剰余金	4,158,176	4,330,745
自己株式	△341,854	△341,874
株主資本合計	4,149,851	4,322,400
新株予約権	14,807	14,486
純資産合計	4,164,658	4,336,886
負債純資産合計	5,098,438	5,681,272

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	8,169,683	8,682,548
売上原価	6,555,923	7,029,370
売上総利益	1,613,760	1,653,177
販売費及び一般管理費	942,793	1,040,935
営業利益	670,966	612,241
営業外収益		
受取利息	26	1,485
受取保険金	-	15,000
保険配当金	8,500	11,193
助成金収入	6,737	7,355
その他	5,132	2,214
営業外収益合計	20,395	37,248
営業外費用		
支払利息	32	-
固定資産除却損	-	825
その他	95	3,215
営業外費用合計	127	4,040
経常利益	691,235	645,449
特別利益		
固定資産売却益	-	225,040
新株予約権戻入益	128	320
特別利益合計	128	225,360
特別損失		
投資有価証券評価損	-	178,397
特別損失合計	-	178,397
税金等調整前当期純利益	691,363	692,412
法人税、住民税及び事業税	150,847	319,002
法人税等調整額	26,959	△58,778
法人税等合計	177,806	260,224
当期純利益	513,556	432,188
親会社株主に帰属する当期純利益	513,556	432,188

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	513,556	432,188
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
包括利益	513,556	432,188
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	513,556	432,188
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	214,265	119,265	3,904,239	△341,854	3,895,914	14,935	3,910,850
当期変動額							
剰余金の配当			△259,619		△259,619		△259,619
親会社株主に帰属する当期純利益			513,556		513,556		513,556
自己株式の取得				-	-		-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△128	△128
当期変動額合計	-	-	253,936	-	253,936	△128	253,808
当期末残高	214,265	119,265	4,158,176	△341,854	4,149,851	14,807	4,164,658

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	214,265	119,265	4,158,176	△341,854	4,149,851	14,807	4,164,658
当期変動額							
剰余金の配当			△259,619		△259,619		△259,619
親会社株主に帰属する当期純利益			432,188		432,188		432,188
自己株式の取得				△20	△20		△20
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△320	△320
当期変動額合計	-	-	172,568	△20	172,548	△320	172,228
当期末残高	214,265	119,265	4,330,745	△341,874	4,322,400	14,486	4,336,886

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	691,363	692,412
減価償却費	15,251	42,400
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	602	227
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,668	30,765
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	-	5,120
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,058	△216
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,400	△7,375
受取利息	△26	△1,485
支払利息	32	-
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	178,397
固定資産売却損益 (△は益)	-	△225,040
固定資産除却損	-	825
受取保険金	-	△15,000
新株予約権戻入益	△128	△320
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△95,931	△22,666
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△13,399	32,934
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,465	△1,953
未払金の増減額 (△は減少)	△102,396	81,199
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14,820	60,057
その他	△8,123	18,355
小計	525,611	868,638
利息の受取額	26	1,485
利息の支払額	△32	-
保険金の受取額	-	15,000
法人税等の支払額	△435,777	△80,761
法人税等の還付額	6,159	39,743
営業活動によるキャッシュ・フロー	95,987	844,105
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,988	△18,111
有形固定資産の売却による収入	-	514,040
無形固定資産の取得による支出	△280	-
投資有価証券の取得による支出	-	△202,240
差入保証金の差入による支出	-	△23,024
差入保証金の回収による収入	-	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,268	270,673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△20
配当金の支払額	△258,633	△259,116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△258,633	△259,136
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△179,914	855,641
現金及び現金同等物の期首残高	3,125,306	2,945,391
現金及び現金同等物の期末残高	2,945,391	3,801,033

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「投資その他の資産」の「その他」に含めていた「投資有価証券」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「その他」に表示していた147,662千円は、「投資有価証券」0千円、「その他」147,662千円として組み替えております。

(会計上の見積りの変更)

当連結会計年度において、当社連結子会社であるアンドールシステムサポート株式会社の本社移転に伴い、利用不能となる資産について移転予定月までの期間で減価償却が完了するように、耐用年数を変更しております。

これにより、従来の方と比べて、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ28,739千円減少しております。

(セグメント情報等)

当社グループはエンジニアリング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	527.48円	549.42円
1株当たり当期純利益金額	65.28円	54.94円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 算定上の基礎

① 1株当たり当期純利益金額

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	513,556	432,188
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	513,556	432,188
普通株式の期中平均株式数(株)	7,867,257	7,867,256

② 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	4,164,658	4,336,886
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	14,807	14,486
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,149,851	4,322,400
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	7,867,257	7,867,235

(重要な後発事象)

該当事項はありません。